



豊橋演劇鑑賞会会報 ●発行2009年11月20日(金)

くらしの中に演劇文化を広げ、日本演劇の民主的発展をめざしましょう！



私的演劇鑑賞法

今年度サークルに入会し、2か月に一度、観劇の機会に恵まれました。そこで、私的な演劇鑑賞法を紹介させていただきます。

①演技は一瞬も見逃さない

演劇は、一瞬一瞬、その時を見逃せません。巻き戻しや録画再生はできないからです。舞台上の役者と、その日、会場に居合わせた観客だけとの抜き差しならない出会いの場です。

②己の感性を駆使して演じる役者を思う

映画やテレビドラマはNGという失敗が許され、一番良い表情、アップはカメラが切り取り、時間の前後を入れ替え編集もします。舞台役者は、自分の感性を駆使して、顔の向きや姿勢を変え、表情や声を作って演じます。高い集中力で演じる役者の心情を思うのです。

③演劇は総合芸術だという認識をもつ

脚本の文学性、舞台装置、衣裳、照明、音楽の芸術性、全体に流れる社会性、哲学の存在を総合して味わいます。演出意図や効果も考えながら、各場面を楽しみます。

④役者の見方と演技派との出会い

舞台上で台詞を喋る役者ではなく、台詞のない役者に注目し、視線の行方、表情から演技力を探ります。舞台上で大きく見えた役者が実際には意外に小柄ということがあります。演技力のある人ほど大きく見えます。素晴らしい役者との出会いは何よりの楽しみです。

こんな鑑賞法を楽しみながら、演劇鑑賞会の皆様方のご苦勞に感謝しつつ、舞台に広がる非日常の世界に浸り続けたいと思います。

オリオン 原田隆行

ケイタイでんわの電源は切りましょう！



作 吉永仁郎 演出 高橋清祐

静かな落日

広津家三代

作家三代のおかしな家族の近景



- 11/20 (金) 6:45開演
- 11/21 (土) 1:30開演
(2ステージ)
- 上演時間 2時間45分
(休憩15分) (開場は開演の30分前)
- 豊橋勤労福祉会館
(アイプラザ豊橋)

【作品解説】

戦後日本の黒い霧 松川事件に挑んだ広津和郎。明治・大正・昭和にわたる作家三代の姿を鮮烈に描く。

下山事件、三鷹事件と国鉄にかかわる怪事件がつづく一九四九年。八月十七日午前三時ごろ、福島県の松川付近で列車が転覆、多くの死傷者を出した松川事件。事件発生から政府は、国鉄労組員ら数人を容疑者として検挙、第一審で死刑四人をふくむ重い判決が言いわたされた。

この裁判の不当さ、非人間性をかき取った広津和郎は、友人の作家宇野浩二とともに、のこる人生をかけて娘桃子と裁判記録にとりくみ、ペンを武器にたたかいつづけた。六三年、ついに最高裁の最終無罪判決が出る。この作品には先輩の志賀直哉も登場、広津和郎が父柳浪からうけついで反骨精神、娘桃子に託した作家魂がほんとうの人間のやさしさとともに鮮烈に浮かびあがる。

※劇団民藝のホームページより

【作者解説】

脚本の吉永仁郎は第一九六回例会「きょうの雨あしたの風」(二〇〇六年十一月)を担当。北斎、馬琴、円朝など、かずかずの評伝劇の名手として知られる。

【松川事件と広津和郎】



広津和郎と桃子

被告たちの手記「真実は壁を透して」を読み、関心を抱いた広津和郎は、作家の宇野浩二とともに第二審の傍聴に出かけた。第二審でもほとんどに有罪判決が出た。広津和郎はこの頃から裁判記録の検討を始め、成果を「松川裁判」(一九五八)として刊行し、最高裁での公正な裁判を訴えた。全員無罪の確定(一九六三)まで活動を続け、その結果を含めて「松川事件と裁判」(一九六四)にまとめた。

【松川事件60周年と「松川の塔」】

松川事件の現場を見下ろす丘の上には「松川の塔」が建てられ、松川の塔公園として整備されている。その碑文には「人民が力を結集すると如何に強力になるかということの、これは人民勝利の記念塔である」という広津和郎の言葉が刻まれている。また、本年は松川事件60周年にあたり、10月17日〜18日には全国集会在福島大学大講義室で開かれた。

キャスト

会報4515号



伊藤孝雄
広津和郎(作家)



櫻山文枝
広津桃子(和郎の娘) 広津柳浪(作家・和郎の父)



安田正利
広津柳浪(作家・和郎の父)



水谷貞雄
志賀直哉(作家)



小杉勇二
宇野浩二(作家)



仙北谷和子
松沢はま(和郎の妻)



田畑 ゆり
赤間ミナ(勝美の祖母)



大場 泉
玉川正(警察官・警視)



松田史朗
武田辰雄(警察官・巡査部長)



伊藤理昭
赤間勝美(松川裁判の被告)



飯野美穂子
広津桃子(女学生時代)



武藤兼治
飯島義男(取調べの証人)



塩田泰久



梶野 稔
安藤貞男(取調べの証人)



平松敬綱



相葉早苗
兼子ツヨ子(取調べの証人)



藤巻るも

不思議な縁

豊橋のみなさま今日は。久しぶりで何う例会に「静かな落日」を観ていただけ嬉しです。学生の頃、テレビで無罪判決を勝ちとったニュースを見ました。事件から十余年、死刑を宣告された人びとの、助けを求める小さな声がしだいに大きな力となって。その先頭に立って闘った広津和郎の顔が印象的で、今も鮮明に思いだされます。そしてニュースに感動した父と兄の顔も……。その人の娘・桃子を演じることになるなんて不思議な縁を感じます。お目にかかるのを楽しみにしています。

櫻山文枝

芝居は一人で観ると趣味だけど
みんなで観ると文化になる

豊橋のみなさんと一緒に、一番好きな「静かな落日」を創ることに感動しております。初演のときに、演出家からこんなダメ出しがありました。「孝雄自身がどう感じどうしたいのかだけを演つてくれ。ウソのない正直な演技を」と。十一月にはがんばつてがんばつてなんとか広津孝雄をみなさんとともに生きたいものです。芝居は一人で観ると趣味だけど、みんなで観ると文化になる。大好きなことばです。
豊橋のみなさん、がんばってください。

伊藤孝雄

冬のライオン

THE LION IN WINTER

平幹二朗
麻実れい

廣田高志

城全成

高橋礼恵

小林十市

三浦浩一

ジェームズ・ゴールドマン=作
小田島雄志=訳 高瀬久男=演出



ヘンリー二世と王妃、
その三人の息子、愛人、
フランス王を絡め、
崩壊した家族の
人間模様が
浮き彫りにされてゆく

1968年アカデミー賞三部門に輝く「冬のライオン」。
また、ブロードウェイでも繰り返し上演された歴史ドラマの名作であり、同時に家族全員の本音が複雑に絡み合う、愛と憎しみと欲望の家族劇でもあります。

冬のライオン・ヘンリー二世を演じるのは平幹二朗。
2008年朝日舞台芸術賞 アーティスト賞、読売演劇大賞
最優秀男優賞をダブル受賞し、いまや日本の演劇界の最高峰に
位置する平幹二朗が初役に挑みます。

打打発止の台詞のやり取りを受けて立つ王妃エレノアは麻実れい。芸術選奨文部科学大臣賞はじめ数々の演劇賞に輝く実力派女優が「幹の会+リリック」プロデュース公演に初登場です。手堅い演出に定評のある高瀬久男が重厚な台詞劇をどう読み解くのか。多彩な顔ぶれが織り成す人間ドラマにご期待下さい！

第215回例会

- 2月12日(金) 6:45開演
- 2月13日(土) 1:30開演
〈2ステージ〉
- 上演時間 2時間30分(休憩15分)
(開場は開演の30分前)
- 豊橋勤労福祉会館
(アイプラザ豊橋)

(2~4頁 編集 ジャンク 村田)

「日本演劇の民主的発展」を運動理念にして

中部・北陸ブロック第19回総会 10月17日・18日(於豊橋)

10月17日・18日の両日、ホテル日航豊橋にて、第19回中部・北陸ブロック総会が開かれまし
た。鑑賞団体16団体73名、劇
団・創造団体31団体32名の参
加がありました。

今回のブロック総会の一番重
要なテーマは、会員の減少して
いく厳しい状況にありながらも、
ブロックに加盟する17団体が

一致団結して、ブロック全体で
鑑賞運動を進めていくために、
私たちの日頃の活動をつねに導
き、活動の点検をする場合につ
ねに立ち帰る運動理念の内容を
論議し、あらためて理念を確立
することでした。また、理念を
実現していくための、ブロック
全団体が共通して取り組む実践
課題も確認していくことでした。

演劇鑑賞運動の理念について
は、私たちのめざすことは「日
本演劇の民主的発展」であり、
その内容を昨年12月からプロ
ック全体で学習しながら深め合
ってききました。

「日本演劇の民主的発展」の
内容は、要約すると、新劇的精
神を継承し、劇団との関係、さ
らにはブロック内での関係を「自
立と連帯」の思想のもとに、対
等・平等の関係を築き上げてい
くことをめざすものです。こう
した独自の演劇文化と文化的コ
ミュニティーをつくっていくた
めに、以下の実践課題を確認し
ました。

神を継承し、劇団との関係、さ
らにはブロック内での関係を「自
立と連帯」の思想のもとに、対
等・平等の関係を築き上げてい
くことをめざすものです。こう
した独自の演劇文化と文化的コ
ミュニティーをつくっていくた
めに、以下の実践課題を確認し
ました。

a、みても確かめる。
b、ブロック統一企画の実現。
c、上演料算定方式

これらの諸課題の内容につい
て新年度はさらに学習し、実践
していききたいということです。
とくに、会員数が昨年以上に
減少していることで、bの課題
であるブロック統一企画の実現
を困難にする状況が生まれ、あ
る単位団体では上演料の未払い

問題まで浮上する中で、九演連
が実施している「上演料算定方
式」を手本にして、中部・北陸
ブロック独自の上演料の考え方
と算出する基準を検討してい
くことが提起されました。

討論では、これまで述べた理
念問題について、役員会で十分
に学習している団体とそうでな
い団体との認識の差が露呈して
しまい、論議が深まらないまま
課題を残しました。

最近の状況で、七尾、なのは
な、岡崎といった団体が、事情
はそれぞれ違いますが、放つて
おけば、解散に追い込まれてし
まう問題をかかえているだけに、
ブロックとして最悪の事態をま
ねかないためにも全面的に支援
していくことが論議されました。

運営サークルの活動について
は、運営サークルが何を目的に
して活動しているのか、いまだ
に共通認識に到っていないこと
が明らかになりました。運営サ
ークルの中でサークル、会員を
増やしていく意味を積極的に話
し合っ、お誘いしていく動機

を明確にしていかないかぎり、
鑑賞会全体が沈んでいくことが
論議の中で浮き彫りにされまし
た。

例会企画については、
2011年のブロック幹事会推
せん作品(6作品)の提案があ
り、全会一致で例会作品が決ま
りました。企画づくりの問題で
は、今年7月に実施したサー
クルアンケートの取り扱いにつ
いて論議されました。企画の情
報が最も少ないサークル・会員
の皆さんに、例会決定をアンケ
ートという形でゆだねることは
あまりにも役員会の指導性がな
さすぎる、という問題をかかえ
ています。アンケートの方法が
今後の課題です。劇団からの応
援発言もあり、二日間の充実し
た会議でした。(幹事会)

10月15日、劇団俳優座の代表
で重鎮の浜田寅彦さんが心筋梗
塞の為、お亡くなりになりました。
享年90歳でした。浜田さ
んは、昨年の5月例会「足摺岬」
に老遍路役で出演され、しぶい
リアルな演技で感動的な舞台を
観せてもらいました。04年に「足
摺岬」十二人の怒れる男たち」
の演技で紀伊國屋演劇賞を受賞
されました。心よりご冥福をお
祈りします。

心よりご冥福を
お祈りします。

【ブロックの理念】

より多くの人とすぐれた演劇をみることを通して、自らを豊かにし、
日本演劇の民主的発展をめざす

2011年の例会作品

- 1月例会: 木山事務所
「出番を待ちながら」
- 3月例会: 文化座
「てけれっつのば」
- 5月例会: 俳優座
「リビエールの夏の祭り」
- 7月例会: 京楽座
一人芝居「しのだ妻考」
- 9月例会: イッツ・フォーリーズ
ミュージカル「天切り松」
- 11月例会: 青年座
「妻と社長と九ちゃん」



故 浜田寅彦さん

9月例会 こまつ座「兄おとうと」

大川勝江役他(全5役) 宮本裕子さんへのインタビュー

今回は「兄おとうと」の「天津から来た娘」など5役を演じられた宮本裕子さんにお話を伺いました。

Q「5役」を演じるにあたって苦労されたことはありますか？

(A)最初はとまどいましたが、考えてみたら他の方は3時間の中で年齢を重ねて行く役柄の難しさがあるけれど、私は30分ずつ演じ分けていく楽しみがあると思ってから吹っ切れました。例えば「女工さん」を演じる時は人に頭を下げてばかりの人生だったんだなと思うと自然に床に頭を擦りつけ、体も丸まって、反対に「天津から来た娘」は誇り高くまっすぐに育った娘なので、テンポ良く明るくキラキラと演じるとか、でも普段使わない筋肉を使って筋肉痛になったり、中腰で仕事をする人の大変さもわかりましたね。

この芝居の中の5役はある意味観ている方のことばを代弁していると思っています。

女中さんや女工さん、説教強盗までいろんな人が一生懸命生きてきたのにこの後戦争があつて多くの人が死んだ。何だったんだろうって

てね。

Qこまつ座は初出演ということですが

(A)私は最初はミュージカルから入ったのですが、ストレートプレイを目指している者にとっては「井上ひさし作品」こまつ座に出演できるというのはあこがれであり、頂点と想っているのが今回はほんとに嬉しかったですね。

井上作品というのは日本人が忘れてはいけないことを訴えているんですね。演じていても観に行ってもそう思います。この芝居の中でも日本人にとって大事なことが「二度のごはん きちんと食べて

火の用心」の言葉に凝縮されていると思います。

Qミュージカル仕立てで観る方は楽しいですが演じる方は大変ではありませんか？

(A)5役を歌い分けるといってはやはり難しいです。

最初は歌と踊りと演技が頭の中でパニックになってしまつて稽古場では、皆さんはそれを見て「頭から脳みそでているなあ。でも大丈夫、大丈夫」などとかからかいつつ温かく励ましていただきました。でも憲法という難しく感じるテーマを分かりやすく観ていただけたのではないのでしょうか。

Q旅公演は初めてだとお聞きしましたが

(A)最初は戸惑いました。周りの皆さんは慣れていらつしやるので、同じようにしようと思うのですが、一歩遅れるんですよね。でも



皆さんやさしいので随分助けていただいています。地方に行くとその土地の言葉とか、町の雰囲気独特のものがあつて楽しいですね。

Qでは最後に、今後どんな役柄を演じたいですか？

(A)そうですね。今回はいろいろっぽい役はなかったのですが次回は「セクシー」な役を演じたいですね。

Qまあ、すてき。楽しみにしています。

舞台中バワフルに飛び回っていたとは思えない程華奢な可愛い方でした。演じることが楽しく、ほんとにお芝居が好きというオーラ

が感じられました。あつと言う間の30分でした。

(ひまわり娘 斎藤)



第213回例会・9月

こまつ座

「兄おとうと」



- 感想文 -

姉妹の強さ協力があって

TEJ 荒穂美帆子

今回の例会からの会員です。実は出たり入ったりの不良会員です。こまつ座の芝居も久しぶりです。實在だった兄弟の絆、姉妹の強さ協力があって夫達が成長して行くその頃の女性は夫に付いていくだけと思っていたので感動しました。地味な内容をピアノと歌で進行していく方法がさすがと感心しました。やっぱり演劇が好きです。

心と体のリフレッシュでできる時間

ついでに S

子どもが生まれる前に退会してから20数年。いつか始めたいなと思っていました。やっとその日が来ました。再開第一回目の例会

「兄おとうと」。一週間、仕事を

した挙げ句の週末の夜の例会は、思った通りの事態?!となつてしまいました。けれど、やっとこういう時間が持てるようになった。なんて帰りの車の中で思いました。中身の濃い、生の舞台の素晴らしさに触れ、いろんな意味で心と体のリフレッシュできるこの時間をこれからも楽しみにしていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

兄弟は大事なもの

えん H・N

兄弟、姉妹、色々な関係がありますね。吉野家の兄弟のようにお互いを思いながらも会うと喧嘩、奥様達の様な、仲の良い姉妹もありで、おもしろいとは思いますが私自身に置き換えたなら、奥様達のような仲の良い関係が続く事を願ひます。歌あり、お芝居ありで楽しく鑑賞させていただきました。

おもしろかったけれど...

がまシニア 高木陽子

「兄おとうと」は面白い芝居でした。

しかし、私は明治から昭和までのつかの間のいわゆる大正テモクラシーの時代をもう少しシリアスに見せて欲しかったと思ひます。

帰りの車の中で友達に「井上ひ

さだからあれでいいのではないかと云われました。でも一寸ミュージカル仕立てでありすぎたように私は思ふ。恩賜の銀時計が秀才の証明として扱われていたが、当時すでに陸軍大学の首席卒業生にも与えられていたと聞いています。以後、どちらの卒業生が重要視されていたかも論じるまでもない。又、あの時代二人の妻が強い女性として書かれていることは素晴らしい。

ピアノ演奏者のご苦労様だったが、今少し強弱がほしかった。



私の望み

ブーフーウー T・A

兄は国民あつての国家だと唱え、弟は国家あつての国民だと信じ、それが原因で喧嘩に。どちらも善でも悪でもない。どちらも国民のため。私達はその時代と違い選挙というシステムで、政策に参加で

きる昨今。一票の責任は重い。劇

中でも兄弟が言っていた「三度のごはん...元気に生きたいね。」これが一国民である私の望み。考えさせられるテーマでした。

はじめての演劇鑑賞会

こすもすB 原田英夫

それぞれの場面で、登場人物が一緒に歌う。あの劇中歌は何なんだろう。今、そこで時間と場所を共有している者の当面の共通認識、意識ということだろうか。その積み重ねが「三度のご飯きちんと食べて」につながり、憲法に至るの

だろう。今の社会に必要なのはこの歌だ。当たり前な事を楽しく受け止める土台にすることだ。政権交代した今、政治家も官僚も学者もそして、国民一人ひとりがそれぞれの場でこの「歌」を創り歌わなければならぬ。もちろん、この歌は当公演のように楽しくユーモアあふれるものであることは大切な条件だ。

熱い兄弟愛

ラムジー 加藤恵子

井上ひさしさんの作、歌あり、踊りありのコメディ風の作品について引き込まれてしまった。

明治・大正を生きた、吉野兄弟の生きざま、離れていればお互い

を思い合ひ、いとしい、なつかしいが先に来て、ついつい議論になり、喧嘩別れしてしまう。この兄弟愛に熱いものを感じました。

吉野作造を知らない人

まど 野沢光美

兄おとうとのパンフ「ざ座」の冒頭に「吉野作造を知らない人はまずいな」と書かれていた。

私、知らない...その時は自分の知識が少ないからだと思つたが、知人に尋ねたところ、知っている人はいなかった。という事は私の知人は皆無知なのだろうか？井上氏は誰を基準にあの文を書いたのだろうか。いずれにせよ私はこの楽しい芝居「兄おとうと」に出会い、吉野作造氏を知る事ができ、井上氏がいう「...まずいな」人間の間から「...まずいな」人間になれた。歌あり踊りありで楽しい舞台！とは聞いていたが、台詞の内容は濃厚で、井上氏の思いが凝縮されている。

そして後半、おとうと信次が言う「兄さんは過激だ！」

後ろを振り向くと扉のところに特高警察が立っているじゃないかと不安になった。

でも平成には、国民主権の平和憲法があり、特高がドアを塞いでいることはなく、無事帰宅できた。

二人の息の合った演技に乾杯

TEJ コウタロー

作造役の辻萬長と信次役の大鷹明良は何度も共演しているだけにさすがに息があっついていい。デモクラシー主張の作造と官僚主義の信次との対立の中にも、10歳以上も歳の離れた兄弟のしがらみを抱えた二人の関わりが面白かった。兄としてのプライドと弟としてのコンプレックスの関わりの中から逢うと議論ばかりを繰り返す兄弟ならではの血の繋がりを感ぜさせる辻と大鷹の絡みは抜群だった。この二人を外しては今後「兄おとうと」の芝居はしばらくは成り立たないと思わせるほどの出来映えだった。辻萬長はこまつ座にはなくてはならない役者で貫禄十分な作造を作り上げていたし、大鷹のちよっとニヒルで気取った官僚主義の信次とつまくマッチしていて辻と対等に対決していたのがよかった。この二人のやりとりは、明治大正時代ものでありながら現代にも通じるものがあったように思えた。この芝居を今の政治家達に見せたいものだと考えた。

運営サークルのページ

第213回例会

こまつ座

「兄おとうと」

例会日

9月11日(金)
9月12日(土)

運営の感想

思い切って電話をしたら…

三環会 河合

今回運営委員をと言われましたが、とても忙しくて無理と思いましたが、自分の出来ることをすればよいかと思ひ引き受けました。第2回運営サークル会の時、退会者33名なので、各運営サークルで一名づつ新入会者を話し合いました。そこで、同級生で旅行とか食事会をしているけれど、パートに行っているので誘えなくていたけれど、思い切って電話をしたら、「土曜日なら行ける」と即答で入会してくれました。びっくりしたのとうれしさを、大喜びしたら、「そんなに喜んでくれて！」と言われました。他にも董謡の会のお茶の時に誘ったら「芝居が好きだ」と言われたので、またびっくり。今まで何人も人にお誘いをしていただけたと言われたのは初めてでしたので、この方に友達を誘っていただけて、サークルを作ってもらええと思ひました。

9月12日例会日当日朝電話が入

り、きょうはお孫さんが来ているから次回から入ります。とのこと。私達の新入会員にはなりませんでしたが「やったー！」

初めての根分け

おかめ会 日下

会員になって二十年以上。サークル内は近所の繋がりがだったので、「根分け」したことはありませんでした。

最近、サークル内が近所の方と私の同級生の二つのグループになり、運営担当を機に根分けしました。新しいサークルの代表者になってくれた友人はとても積極的で、もうメンバーを増やしてくれています。

「根分け」ってエネルギーが分散されるのではなくて、倍増するんだと感じました。

初めての搬入作業

アルハンブラ 平野 楓

私は今回、入会以前初めての運営担当を務めました。初日朝、ヘルメットに軍手のいでたちで搬入をしました。

高校時代、演劇部だったため、

非常に懐かしい気持ちでした。舞台セットを運び入れながら、演劇は一つの舞台の裏にとっても多くの人達の支えがあることを肌で感じる事ができました。

縁の下の力持ち

TEJ コウタロー

搬入の時にも感じたが、あれだけの器材を終演後短時間で搬出するプロの手並みに触れた思いだった。表舞台に立つ俳優を支える縁の下の力持的なスタッフのチームワークに感動あるのみ。

我々サークルも運び屋に徹した。足手まといにならないよう心掛け、スタッフの負担と時間軽減に少しでも役立つたらと裏方に加わった。

生の舞台では何が起るかわからない

えん 藤原淑恵

「詩人の恋」からの参加です。今回初めて受付係を体験しました。始めは何をするのか心配でしたがわかりやすい説明の後六時十五分開場となり人がどっと来ました。舞台の準備の都合で会場に入らずしばらくロビー待ちとなりました。

しっかり準備していても生の舞台では何が起るのかわからないのだという事を痛感しました。

マイクを持って人前で！

まど N

棒読みアピールと搬出を担当しました。

マイクを持って人前で話すなんて不得意ですが、前例会クリアをためてたかったので、覚悟を決めました。

搬出では、スタッフの方がテキパキ動き、「男の人！手伝ってください！」と言っていたので邪魔しないようにしていました。

ありがとう

ブーフー T.A

入会してから五回目の鑑賞会を迎える事が出来ました。これもサークルの皆様方が優しく迎えて下さったお陰と、心から感謝申し上げます。演劇を大切にされる鑑賞会の皆様方の品格のある鑑賞マナー、素敵です。その会の一員になれたこと、本当に幸せだと思ひました。これからも宜しくお願ひいたします。



運営サークルのまとめ



こまつ座
「兄おとうと」

第1回運営サークル会

(27サークル29名参加)

7月15日、第1回の運営サークル会を行いました。はじめに、組織の現状と歴史、全国プロジェクトの動きを事務局長より聞きましました。次に、サークルの紹介をして、運営サークルの役割を確認しました。例会当日の役割だけではなく、サークルを増やす、自分のサークルで新入会を迎えて前例会クリアをめざそう。次回で話し合っって目標を持ち寄ることを決めました。運営委員を7名選出し、第2回の運営サークル会を成功させるよう電話で呼びかけるようにしました。

第2回運営サークル会

(38サークル46名参加)

7月28日、劇団こまつ座の瀬川芳一さんを演劇講座にお迎えし、お話を聞きました。運営委員みんなで、複数参加の呼びかけをしたのがよかったのか72%の参加があり、活気づきました。

第3回運営サークル会

(22サークル23名参加)

8月10日、演劇講座の感想を話しながら、お誘いした様子を出し合いました。「声はかけたが、

第4回運営サークル会

(30サークル32名参加)

返事を聞いていない。「誘って断られたのでショック」「聞くのがこわい」などの様子が出されました。断られたことも次へのステップと考えて、お誘いをサークルの会員まで広げていこうと確認しました。欠席サークルへ、電話をかけて現状(入会1名)を報告しました。

臨時の運営サークル会

(15サークル15名参加)

9月1日、入会も22名になりました。お誘い不可能といつて

運営委員

- 河合かなえ(三環会)
- 中西光江(バブキバイオナメンテイ)
- 松岡素枝(桜会)
- 竹内教江(えん)
- 野沢光美(まど)
- 加藤のり子(してこぶし)
- 山科淳子(赤すきん)

第5回運営サークル会

(15サークル16名参加)

9月16日、例会当日まで粘り強くお誘い続け41名の入会を迎えることができました。前例会を16名上まわってクリアすることができ、喜びあい、感想が楽しく語られました。「はじめて誘った人がとても良かったと言ってくれたので、うれしい」「憲法という難しいテーマをわかりやすくおもしろく芝居にして、井上ひさしは、天才」「5役をこなした小島尚樹、宮本裕子の存在も大きく魅力的だった」「生の演奏

も迫力がありよかったです」などの意見が出ました。今回の作品は、明治大正のことでありながら現代に通じるものがあるように思えました。ちょうどタイミングよく今回の総選挙にあたって、新聞の社説にもとりあげられました。今の政治家たちにみせたいものです。演劇講座で、「この芝居の再演が多いということとは世の中が良くなっていないということですね」といわれた瀬川さんのことをばを思い返しました。



会員数

7月「ハーヴィーからの贈り物」1,959名
9月「兄おとうと」1,965名
入会41名、退会35名 +6名

サークル数

+7サークル -7サークル ±0サークル
(新サークル2、根分け4、サークル化1)

運営サークルの活動

運営希望サークル 53サークル
参加サークル 51サークル
入会を促したサークル 21/51サ 41.1%
入会者数 35/41名 85%

例会参加状況

9/11(金)ヨル 794名
9/12(土)ヒル 876名
計 1,670名
参加率 85%

運営サークル会の日程

- 11月例会「静かな落日」
第5回運営サークル会
11/27(金)2:00～と7:00～
- 2月例会「冬のライオン」
第1回運営サークル会
12/2(水)2:00～と7:00～
- 第2回運営サークル会
12/21(月)2:00～と7:00～
制作の秋山佐和子さんをお迎えして
の演劇講座
- 第3回運営サークル会
1/14(木)2:00～と7:00～
- 第4回運営サークル会
1/25(月)2:00～と7:00～
- 「冬のライオン」例会
2/12(金)18:45開演
2/13(土)13:30開演
- 第5回運営サークル会
2/17(水)2:00～と7:00～
(運営サークル会は代表者
だけでなく、各サークル
複数で参加しましょう。)

家族の愛憎を見事に描いた「冬のライオン」が2月例会に登場します。平幹二郎と麻実れいの共演に期待が高まります。「冬のライオン」例会を運営サークルの手で成功させましょう!

2月例会 幹の会+リリック「冬のライオン」運営サークルのみなさん

A番のサークル	B番のサークル	C番のサークル	D番のサークル
萩の花	イスクラ3	街 燈	はなみずき
ベバーミント	イスクラ2	ヨシダ文化会	ジャパネスク
リーベ	よせなべ	泰山木	さぎ草2
ドリーム	土 筆	クローバー	さぎ草
紫苑B	ほがらか	オーム	堪忍袋
紫 苑	かんのん	タッチ	OJK
sora	チェリーボーン1991	はぐれ雲	ばすてる
国 府	ロッキ-4	ハーモニー	ジュリエット
翔んでも姉ヤツラ	すずかけの木	まつぼっくり	あられ
ノンフォーム	ティーベル	たかし	虹の会3
あずま	ぎやらり～垂沙	てまり	虹の会2
スコープオン5	とんぼ	キャッツ	虹の会
いせえび	とんぼ玉	リンゴ	
ふなまち		むらさきしきぶ	
ベチャクチャ		HINOKI	
スコープオン			
御油小町			

総数
57サークル
314名

開演5分前の中央づめについて

- * 舞台と観客の客席を緊密にして観劇しましょう。
開演5分前の1ベルの後、運営サークルの指示で、会場中央に向かって座席の横づめをします。
- * 開演に遅れた方は、2階席へ。
休憩後は指定座席の「列」の空いた席に詰めてすわりましょう。

例会場内での飲食・喫煙、および写真撮影はできません。
例会場内では、携帯電話、アラーム時計等々の電源をお切り下さい。会員みんなで気持ちよく観劇できるように、協力しましょう!

鑑賞会活動日程

「冬のライオン」観劇希望日 〆切日

1/6(水)

「冬のライオン」座席シール渡し期間

1/14(火)～1/20(水)

この時、新しい会員手帳をお渡しします。

「冬のライオン」例会日(2ステージ)

2/12(金)		(ヨル)6:45～
2/13(土)	(ヒル)1:30～	

「静かな落日」後の退会手続き期間

11/24(火)～11/30(月)

中部・北陸ブロック活動日程

ブロック幹事会	12/12(土)～13(日)
全国幹事会	12/15(火)～16(水)

例会の感想や運営についてのご意見をどんどんお寄せ下さい。

豊橋演劇鑑賞会のメールアドレス enkan76@mx2.tees.ne.jp